

01 長野コース | 日帰り パワースポット(善光寺と戸隠神社)を巡るバスツアー

スケジュール

	貸切バス	徒歩
集合時間9:20 JR長野駅東口(ユメリアバスパーク) ===	善光寺(参拝) 淵之坊(精進料理のご昼食) ==	
	9:30	9:45 11:15 12:15
=== 戸隠神社(奥社参拝) ===	長野駅東口	
13:00 15:00	16:20	

【食事/朝× 昼○ タ×】



国宝 善光寺 本堂 写真提供: 善光寺
※参拝料・法要料は別途必要です

「牛に引かれて善光寺参り」で有名な、年間約600万人が参詣する信州の名刹、善光寺。国宝の本堂や重要文化財の山門など歴史的建造物や、本堂の床下を歩くお戒壇巡りなど見どころ満載のお寺。善光寺の本堂は仏堂の前面に長大な礼堂を配した撞木造りと呼ばれる独特の構造を持ち、東日本最大級の規模を誇る江戸中期仏教建築の傑作とされます。誰でもお参りできる無宗派の寺、善光寺。宗派にこだわらない開放的な性格が善光寺の人気を支えています。

※数え年で7年に一度、本尊を御開帳する「善光寺前立本尊御開帳」は、秘仏である本尊様の身代わりとして、まったく同じお姿の「前立本尊」を本堂に遷してお参りするという儀式です。



精進料理(イメージ)



永代宿坊 淵之坊 / 精進料理

淵之坊の食事は地元産の素材をふんだんに使用し、信州ならではの精進料理は特に有名です。伝統の味覚とお寺の風情をお楽しみください。



戸隠神社(奥社)

戸隠神社は御本社奥社、九頭龍社、中社、火之御子社、宝光社の5社よりなり、太古の昔より水の神として信仰されてきた九頭龍大神と、古事記上巻の岩戸開きの段でご活躍された神様方がお祀りされております。

奥社の参道は入り口のサカサ川から奥社まで森林植物園に沿って、長さ1.9kmの直線歩道で高山植物と野鳥の観察には絶好の場所、大勢の自然観察の人たちが訪れています。

お一人様 6,500円

02

松代・上田コース | 日帰り

「平和の記憶を巡る 無言館と松代大本営バスツアー」

スケジュール

貸切バス

集合時間9:20 JR長野駅東口(ユメリアバスパーク)

==== 9:30

==== お食事処うめたや(昼食)

==== 11:45

==== 12:45

==== 14:00

==== 15:00

==== 16:20

==== 長野駅東口

==== 松代大本営平和祈念館・地下壕(見学)

==== 10:00

==== 11:30

==== 戦没画学生慰霊美術館 無言館(見学)

====

【食事/朝× 昼○ 夕×】

松代大本営地下壕

太平洋戦争末期、日本(当時の大日本帝国)の国家中枢機能移転のために長野県埴科郡松代町(現在の長野市松代地区)などの山中に掘られた地下坑道跡。

戦没画学生慰霊美術館「無言館」

無言館は窪島誠一郎氏により信濃デッサン館の分館として開館した美術館です。第二次世界大戦中、志半ばで戦場で散った画学生たちの残した絵画や作品を収蔵・展示しています。



平和祈念館

世界的に重要な第二次世界大戦の戦争遺跡である「松代大本営地下壕」の史実を通して、戦争の恐ろしさや愚かさ、悲惨さ、そして非情さを、多くの人々が学び、交流する場を提供する施設です。

第二展示館

「傷ついた画布のドーム」と呼ばれ、出征し、志半ばで亡くなった画学生たちが生前残した自画像や、彼らが愛した家族・恋人の姿、あるいは描きかけのモチーフなどが、コラージュのように空へ昇っていく姿が描かれています。

象山地下壕

松代大本営の地下壕には、政府の諸官庁の主要部、日本放送協会、中央電話局など、天皇制国家を支える中枢機関がまとめて移転する計画でした。この工事には、多くの日本人はもとより朝鮮人労働者が動員され、過酷な労働を強いられていました。

